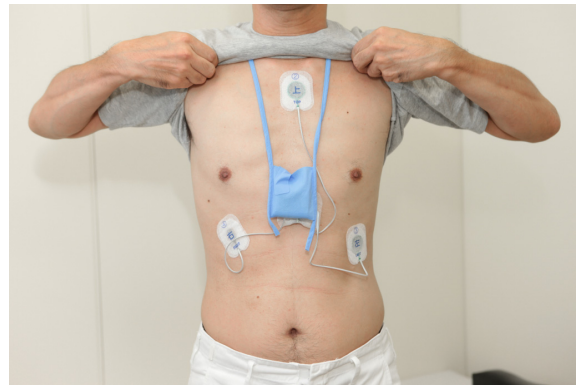


24 時間 (ホルター) 心電図検査

長時間にわたって日常生活の心電図が記録できるので、不整脈や狭心症の発作時の心電図をとらえることができ、診断に役立ちます。



ホルター心電図でわかること

- ・自覚症状と心電図変化の関係
- ・不整脈の診断
- ・虚血性心疾患(狭心症など)の診断
- ・不整脈、狭心症などの治療効果の観察
- ・ペースメーカーの作動状況の観察

[検査方法]

- ・胸に4ヶ所電極を貼り、首から機械をぶら下げて、心電図を24時間記録します。
- ・機械の大きさは5.0×4.5×1.5cm 重さは約40gです。
- ・日記帳をお渡ししますので、簡単な行動内容や症状を記載してください。

[検査時間]

- ・機械取り付け:15分程度
- ・記録時間:約24時間
- ・取り外し:翌日10分程度

[検査上の注意事項]

- ・検査中は入浴、シャワーはできません。それ以外はなるべく普段通りの生活をしてください。
- ・胸部に電極を貼りますので、胸元の大きく開いた服はさけることをおすすめします。
- ・電気毛布、低周波治療の使用はご遠慮ください。